

現地視察会について

1. 目的

大和川の現状説明および現地視察により情報共有化を進める。

2. 実施時期（案）

- ・実施日（アンケート結果より9月28日）
集合 ...〔時刻〕 9:30〔場所〕大阪府堺市（南海本線 七道駅）
解散 ...〔時刻〕 16:30〔場所〕奈良県大和郡山市（JR 郡山駅）
- ・実施日に出席できない委員については、予備日を設定し、同じポイントを視察

3. 視察ポイントおよびルート（案）

- ・河川管理者からの提案箇所と委員からの視察希望位置一覧表（別紙1）
- ・河川管理者からの提案箇所（別紙2）
- ・委員からの視察希望位置
（別紙3：大和川流域委員会視察希望位置アンケート集計結果）

4. 一般傍聴者の参加について（案）

委員の移動はバスを想定しており、一般傍聴者については各自で現地に移動することとする。

別紙 1

河川管理者からの提案箇所と委員からの視察希望位置一覧表

視察位置(案)	河川管理者からの提案箇所	委員からの視察希望位置(アンケート結果)
河口部		-
高規格堤防(大和川線地区)		
浅香付近		
河川浄化施設 (大和川下流浄化施設)		
大和川付け替えポイント		
国分地区		-
亀の瀬狭窄部		
亀の瀬地すべり		
直轄河川激甚災害特別緊急事業(昭和57年) 大和川と葛下川合流地点		
安堵町・河合町付近(内水被害頻発地域)		(浸水常習地帯)
曾我川浄化施設		-
大和川・佐保川合流地点		-
大和郡山市付近(内水被害頻発地域)		(浸水常習地帯)
稗田環濠集落		-
羅城門跡		-
総合治水対策(雨水貯留浸透施設)		-
佐保川直轄上流端		(指定区間との区域界)
岩井川ダム予定地	-	
三輪神社等旧大和川の歴史的ポイント	-	
初瀬ダム	-	
水質・流量観測ポイント	(ルート上に存在)	
堤防美化事業	-	
主な取水点	(ルート上に存在)	

<記号の見方> : 河川管理者提案箇所・委員視察希望箇所、 : 一部相当する、- : なし

現地視察(案)



河口部

河口部では、砂の堆積が顕著であり、そのため河床が高く、洪水流下断面が不足しているため、河床掘削を実施しています。



高規格堤防(大和川線地区)

大和川スーパー堤防整備事業、阪神高速道路大和川線、堺市まちづくり事業の一体整備区間(三宝～遠里小野、延長3.1km)において、大阪府、堺市、阪神高速道路公団と一体となって事業を推進しています。



浅香付近

1704年の大和川付け替え工事では、上町台地のつけ根部分にあたる浅香山のような高台の川底を掘削した上で、新しい大和川の堤防を築いたと言われています。
現在、香ヶ丘地区では流下能力向上のため、引堤を実施しています。



凡例

- 視察地点
- 集合・解散地点
- 視察ルート

大和川付け替えポイント

かつて、大和川は、柏原から現在の八尾市・東大阪市あたりを流れて、大阪城付近で淀川とつながっていました。たびたびの洪水を解消するため、付け替え工事によって松原市・堺市あたりにむかって流れを替えたのが今の大和川です。



河川浄化施設

大和川下流部5箇所に設置された自然の瀬と淵を再現した浄化施設です。巨石上流側の「瀬」での汚濁物質沈殿・分解と下流側の「淵」での酸素供給等により浄化します。



国分地区

大和川の中流部に位置する国分地区では提外地に家屋が密集していることから、頻繁に浸水被害が生じています。このことから、平成15年度より「緊急対策特定区間」に位置付け、洪水被害軽減を目指して、用地買収、家屋移転を重点的に実施しています。



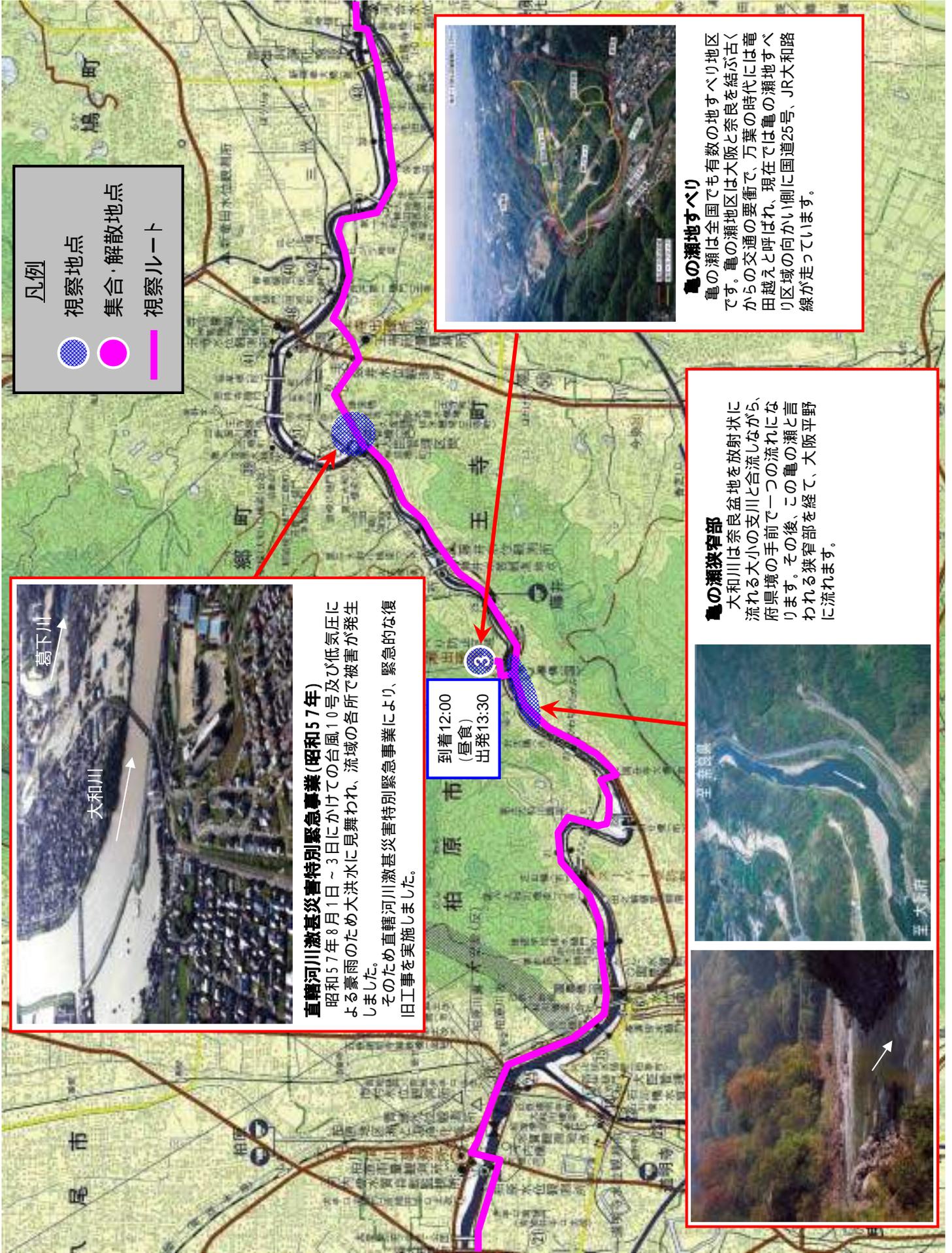
凡例

● 視察地点

● 集合・解散地点

— 視察ルート

到着11:20
出発11:40



凡例

- 視察地点
- 集合・解散地点
- 視察ルート



直轄河川激甚災害特別緊急事業(昭和57年)

昭和57年8月1日～3日にかけての台風10号及び低気圧による豪雨のため大洪水に見舞われ、流域の各所で被害が発生しました。
 そのため直轄河川激甚災害特別緊急事業により、緊急的な復旧工事を実施しました。

到着12:00 (昼食)
 出発13:30

亀の瀬地すべり

亀の瀬は全国でも有数の地すべり地区です。亀の瀬地区は大阪と奈良を結ぶ古くからの交通の要衝で、万葉の時代には竜田越えと呼ばれ、現在では亀の瀬地すべり区域の向かい側に国道25号、JR大和路線が走っています。

亀の瀬狭窄部

大和川は奈良盆地を放射状に流れる大小の支川と合流しながら、府県境の手前で一つの流れになります。その後、この亀の瀬と言われる狭窄部を経て、大阪平野に流れます。





羅城門跡

かつての平城京の朱雀大路は、羅城門と朱雀門で結ばれていました。



稗田環濠集落

中世の戦乱期に、外敵から村を守るため、また用水を確保するために集落の周りを濠で囲んだ集落が発達しました。稗田環濠集落は今でも昔の面影をよく残しています。



大和郡山市付近(H7.7)

内水被害が頻発している地域です。



大和川・佐保川合流地点

到着 15:35
出発 15:50

到着 16:00
出発 16:15

解散 16:30
JR 郡山駅



総合治水対策(雨水貯留浸透施設)

敷地内に降った雨は学校のグラウンドを利用し、一時的に貯留します。

しくみ



曾我川浄化施設

曾我川から取水した河川水を上向流方式を採用した浄化施設で浄化し、曾我川に放流しています。

到着 14:00
出発 14:40



佐保川直轄上流端



安堵町・河合町付近(H7.7)

内水被害が頻発している地域です。

凡例

- 視察地点
- 集合・解散地点
- 視察ルート

別紙 3

大和川流域委員会 視察希望位置アンケート集計結果

アンケート概要

- ・調査対象：大和川流域委員会委員 17名
- ・実施期間：平成16年7月27日～8月2日
- ・調査項目：視察希望地点および希望理由、その他質問・ご意見等
- ・調査方法：ファクシミリおよびメールによる記述式
- ・回収数：5

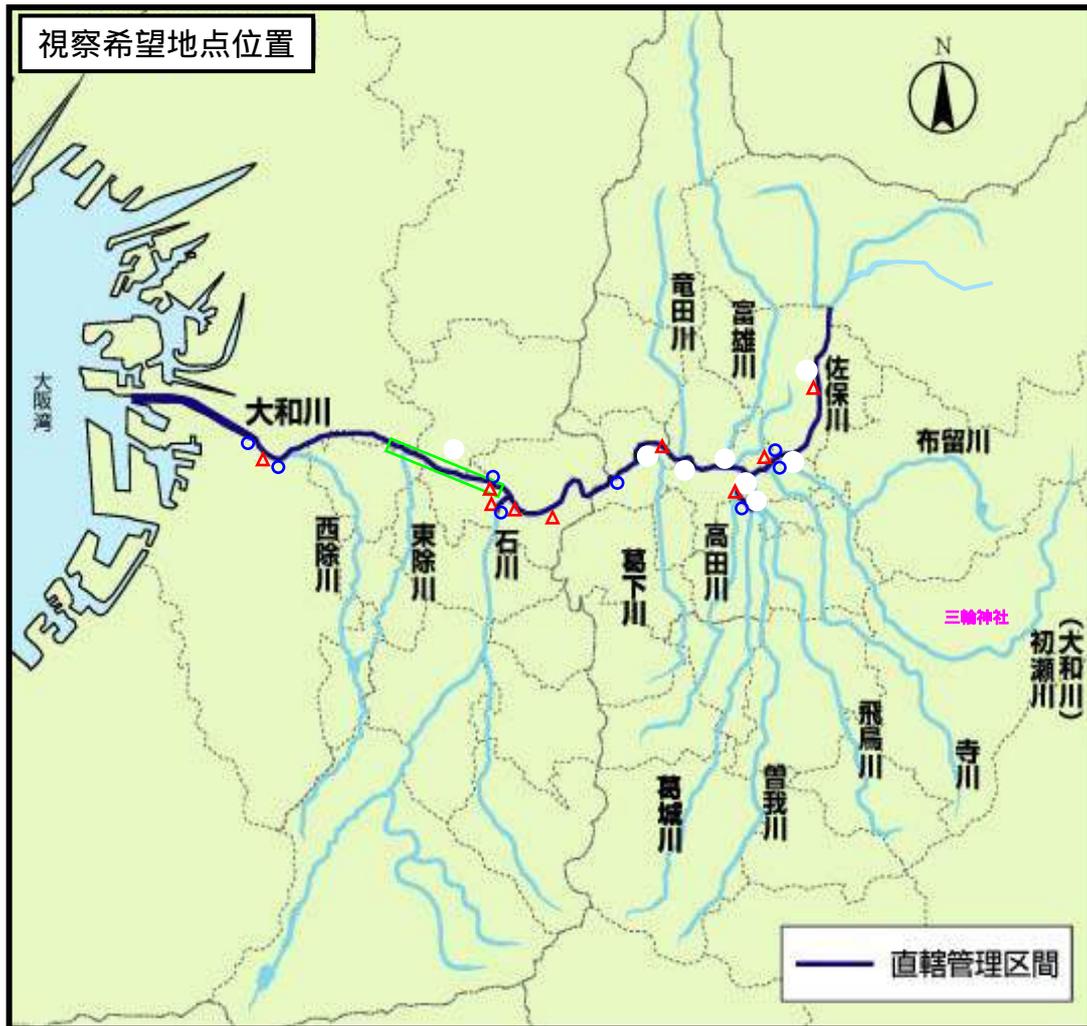
視察希望地点および希望理由

視察希望位置		希望する理由	
浅香の湾曲部	図1	・この付近の砂地が河川の水質浄化に役立っている理由を検討している。実地で各委員からの意見を聞きたい。〔黒田委員〕	
旧大和川と新大和川の分岐点（築留）		・歴史性と社会性を認識するため。〔荻野委員〕	
亀の瀬狭窄部 亀の瀬地すべり		・大和川河川事務所の事業では最も大がかりなものとして聞いている。地形の観察・地すべりの歴史や取り組みについての説明、現在の対策事業の見学などを希望。〔小松委員〕 ・狭窄部の対策について。〔荻野委員〕 ・大きな焦点になると思うし、現在進められている工事等の状況も含め近隣の上下流域周辺を見たい。〔山下委員〕	
大和川と葛下川合流地点		・現況と対策事業の進行状況、また河床と川幅を視察したい。〔和田委員〕	
岩井川ダム予定地		・先年、奈良盆地の冠水原因となった合流点付近の状況、またその後の整備状況を視察したい。〔和田委員〕	
三輪神社等旧大和川の歴史的ポイント		・奈良県のダム計画〔荻野委員〕	
初瀬ダム		・旧大和川の歴史を知るため〔荻野委員〕 (司馬遼太郎の街道を歩く「竹之内街道」参考)	
流水浄化施設		・大和川の源流の一つ、初瀬ダムの現状を視察したい。〔和田委員〕	
大和川と葛下川合流地点の浄化施設(葛下川浄化施設)		・水質対策について〔荻野委員〕	
水質・流量観測ポイント		・最近造られた施設であり、浄化効果のデータも知りたい。〔黒田委員〕	
スーパー堤防		・国および県・府の河川管理体制把握〔荻野委員〕	
堤防美化事業		図2	・図面などで理解しているものと、現地の状況を突き合わせてみたい。〔山下委員〕
指定区間との区域界		-	・河川敷利用、環境・景観対策〔荻野委員〕
浸水常習地帯	-	・管理区間の分断の現状把握〔荻野委員〕	
主な取水点	-	・洪水・内水対策の現状把握〔荻野委員〕	
	-	・利水管理〔荻野委員〕	

その他ご意見

- ・歴史性を重視して考えてみたい。〔荻野委員〕
- ・水系一貫管理を実現することが重要だが、地方分権もまた大切。そのバランス感覚が問われると思う。〔荻野委員〕
- ・水質ワーストワンを返上するために、どのような努力がなされているか、現地検証のポイントだと思う。(本当に真剣に取り組まれているかどうか)〔荻野委員〕

図 1



番号 記号	施設箇所
	浅香の湾曲部
	旧大和川と新大和川の 分岐点（築留）
	亀の瀬地すべり地帯
	大和川と葛下川合流地点
	岩井川ダム予定地
	三輪神社等旧大和川の 歴史的ポイント
	初瀬ダム
流水 浄化 施設 (国土交通省実施)	大和川 大和川下流浄化施設 (長吉長原地区、第二運動広場地区、河川敷公園地区、西運動広場地区、柏原地区)
	富雄川・岡崎川 富雄川浄化施設
	飛鳥川 飛鳥川浄化施設
	曾我川 曾我川浄化施設
	大和川 大和川上流浄化施設
	佐保川 城井井堰浄化施設
	大和川 大輪田地区浄化施設
	葛下川 葛下川浄化施設
	水質観測地点
	水位流量観測所

図2



出典：第1回大和川流域委員会 配付資料